

6-15 CERTIFICATE (証明書)

管理者が利用できる機能です。RaMSに登録されたデータについて、実算定漏えい量と国が定める排出係数に基づく算定排出量とを比較した上で実算定漏えい量が少なければ「優良」と表示したり、年度内の廃棄機器台数と回収量、点検、修理の件数等を表示します。

1. 管理者がログインして、メインメニューから「報告書作成・閲覧」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the RaMS Main Menu interface. At the top, there is a 'メインメニュー' (Main Menu) header. Below it, the user's login type is identified as '管理者・廃業者' (Administrator/Scrap Operator). The menu is divided into several functional areas:

- 機器の点検・整備・修理時** (Machine Inspection, Maintenance, Repair): Includes options for logging in to the information processing center, using or not using JRECO logbooks, and viewing/creating logbooks. A red arrow points to the '報告書作成・閲覧' (Report Creation/Viewing) button.
- 機器の廃棄時** (Machine Disposal): Includes options for viewing disposal results, creating management lists, and writing disposal certificates. A red arrow points to the '報告書作成・閲覧' button.
- 算定漏えい量報告書、記録** (Calculated Leakage Report/Record): Includes a button for '報告書作成・閲覧'.
- フロン管理・データ解析** (CFC Management/Data Analysis): Includes a button for 'RaMS Excel export'.

A red arrow labeled 'クリック!' points to the '報告書作成・閲覧' button in the '算定漏えい量報告書、記録' section.

2. 表示画面の「種類」から「CERTIFICATE」を選択し、対象年度を指定して「作成」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the '報告書' (Report) selection screen. It includes a description of the report and a list of report types:

1. 全社、統括部、事業所で漏えい量を算出したPDF出力
2. 編集可能なCSVデータ出力
3. 国の報告書作成支援ツールへ適合したデータ出力

Below the list, there is a section for selecting the report type and target year:

年度を選択後、報告書を作成してください

種類: 算定漏えい量報告書 報告書作成支援ツール CERTIFICATE

対象年: 2019年度

Buttons: 戻る (Back), 作成 (Create)

Red arrows indicate '指定!' (Specify) pointing to the year '2019' and 'クリック!' (Click) pointing to the '作成' button.

3. 全部で3枚の画面が作成され、以下のような内容を示します。

3-1 RaMS ログブックに登録された実算定漏えい量と国が定めた排出係数に基づく算定漏えい量比較

CERTIFICATE

東京都港区芝公園111
日本ラムズ 首都圏本部 東京事業部

2020年9月11日

期間：2019年4月1日～2020年3月31日

機種種別	台数	実冷媒量kg	CO ₂ 換算量 t-CO ₂	国の排出係数をもとに計算した漏えい量 t-CO ₂	実算定漏えい量 t-CO ₂	漏えい量kg	漏えい率
空調	13	649.05	835.62	30.40	7.32	3.50	0.54%
冷凍・冷蔵	13	553.65	1036.11	159.88	172.70	76.00	13.73%
合計	26	1202.70	1871.73	190.28	180.02	79.50	6.61%

RaMSログブック(点検整備記録簿)に登録されている機器について、初期充填冷媒量や上記期間内の整備履歴より算出される実算定漏えい量と国が定めた排出係数に基づく算定漏えい量は、上表の通りであることを証明する。

注) 算出結果の信頼度は、RaMSに登録されているデータの信憑性、正確性に依存します。

優良証：下表中の「実算定漏えい量」の合計が、「国の排出係数を基に計算した漏えい量」の合計以下であるときに表示します

優良

実算定漏えい量は国の排出係数をもとに計算した漏えい量よりも少ないことが確認されています(国が定めた排出係数)

台数： RaMS-ex の冷凍空調機器管理表の「点検整備件数」と同じ
実冷媒量： 同上表の「A.期末冷媒保有量」と同じ
CO₂換算量： 各機器の「実冷媒量×GWP」の合計
国の排出係数をもとに計算した漏えい量：
 機器ごとに「実冷媒量×国の排出係数×GWP」を合計
 尚、「国の排出係数」には3-3の解説の後に示す値を採用
実算定漏えい量： ログブックに登録された実算定漏えい量の合計
 注) 機器ごとにGWPを乗じて合計してある
漏えい量： 左欄の実算定漏えい量でGWPを乗ずる前の実際の漏えい量(=追加充填量)の合計
漏えい率： 漏えい量÷実冷媒量×100%

3-2 RaMS 行程管理票に登録された廃棄機器台数、回収冷媒量

CERTIFICATE						
東京都港区芝公園111 日本ラムズ 首都圏本部 東京事業部						
2020年9月11日						
期間：2019年4月1日～2020年3月31日						
機種種別	廃棄台数	廃棄時フロン回収量kg	廃棄時フロン回収量内訳kg			GWP換算回収量 t-CO2
			CFC	HCFC	HFC	
空調	9	92.70	0.00	48.88	43.82	180.06
冷凍・冷蔵	3	81.10	0.00	26.80	54.30	261.36
合計	12	173.80	0.00	75.68	98.12	441.42
RaMS行程管理票に登録されている機器について、上記期間内に廃棄された機器の台数や廃棄時に回収された冷媒量は、上表の通りであることを証明する。						
注) 算出結果の信頼度は、RaMSに登録されているデータの信憑性、正確性に依存します。						

廃棄台数： RaMS-ex の保有機機器と廃棄時回収冷媒量表における廃棄台数と同じ

廃棄時フロン回収量、および同内訳：
同上表の廃棄時フロン回収量と同じ

GWP換算回収量： 同上表の GWP 換算回収量と同じ

3-3 RaMS ログブックに登録された簡易点検、定期点検、漏えい防止修理の件数

CERTIFICATE					
東京都港区芝公園111 日本ラムズ 首都圏本部 東京事業部					
2020年9月11日					
期間：2019年4月1日～2020年3月31日					
機種種別	管理機器台数	簡易点検実施件数	定期点検対象台数	定期点検実施件数	漏えい防止修理件数
空調	32	64	28	4	1
冷凍・冷蔵	13	17	12	9	8
合計	45	81	40	13	9
RaMSログブック（点検整備記録簿）に登録されている機器について、上記期間内に登録された簡易点検、定期点検、漏えい防止修理の件数は、上表の通りであることを証明する。					
注) 算出結果の信頼度は、RaMSに登録されているデータの信憑性、正確性に依存します。					

管理機器台数： RaMS-ex の冷凍空調機器管理表における2番目の表における管理機器台数と同じ

簡易点検実施件数： 同上表の簡易点検実施件数と同じ

定期点検実施台数： 同上表の定期点検実施台数と同じ

定期点検実施件数： 同上表の定期点検実施件数と同じ

漏えい防止修理件数： 同上表の漏えい防止修理件数と同じ

参考) 国が定めた排出係数

温対法(地球温暖化対策の推進に関する法律)では算定省令(平成18年経済産業省・環境省令第3号 特定排出量者の事業活動に伴う温室効果ガスの排出量の算定に関する省令)により、業務用空気調和機については一律に使用開始時0.017(1.7%)、整備時0.01(1%)と定められているが、本 CERTIFICATE では、整備時の排出係数としてより細分化された以下の資料の数値を採用。

【出典：平成21年度産業構造審議会(産構審)化学・バイオ部会 第21回地球温暖化防止対策小委員会 資料より】

…但し、下表は出典の原資料の名称、記載順等を若干編集した。

1. ビル用パッケージエアコン	3.5%	8. 内蔵型業務用冷蔵庫	2%	15. 遠心冷凍機	7%
2. 店舗用パッケージエアコン	3	9. 冷凍冷蔵ユニット	17	16. スクリュー冷凍機	12
3. 設備用パッケージエアコン	4.5	10. 製氷機	2	17. その他輸送用冷凍冷蔵ユニット	15
4. ガスヒートポンプ	5	11. 冷水器	2	18. 車載用冷凍冷蔵ユニット	15
5. コンデンシングユニット(冷凍・冷蔵)	13	12. 空調用チラー	6	19. (鉄道車両用冷房ユニット *1)	5
6. 別置型冷凍冷蔵ショーケース	16	13. 冷凍冷蔵用チラー	6	20. 船舶用冷凍冷蔵ユニット	15
7. 内蔵型冷凍冷蔵ショーケース	2	14. (ブラインチラー *1)	6	21. (その他 *1)	5

注) *1: No.14、19、21については参考用として原資料に追加。

—以上—